

市川市議会は年4回、2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。(開会予定日は6面に掲載)
今号は11月20日の発行となりましたが、原則として定例会が終了した月の翌々月の第2土曜日と1月1日に発行(新聞折り込み)しています。

9月定例会

補正予算案などを可決

平成21年度決算を認定



整備される中山参道地区 ①無電柱化された参道 ②法華経寺黒門 ③法華経寺境内のトイレ ④龍王池の防護柵

市議会は、平成22年9月定例会を9月3日から10月7日まで開催しました。

9月定例会では、市長から市川市クリーンセンター延命化工事請負契約について、市川市国民健康保険条例の一部改正、財政調整基金積立金や中山参道地区街なみ環境整備事業補助金など25億7942万3千円を補正する平成22年度市川市一般会計補正予算(第4号)などの議案13件と、報告5件、諮問1件が提出され、議員からは、子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書の提出についてなどの発議8件が提出されました。その他、陳情の審議、31人の議員による一般質問などを行いました。

本会議での採決の結果、市長提出議案の13件を原案通り可決した他、議員提出の意見書案5件を可決、3件を否決しました。この他、陳情5件を不採択としました。

また、決算審査特別委員会で審査した平成21年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を賛成多数で認定しました。(一般質問は2~5面に掲載。決算審査、審議結果一覧は6面に掲載)
なお、市川市交通対策審議会委員に竹内清海議員を推薦しました。

決算審査特別委員会

委員長	佐藤 義一
副委員長	二瓶 忠良
委員	荒木 詩郎
	増田 三郎
	井上 義勝
	寒川 一郎
	松葉 雅浩
	小林 妙子
	鈴木 啓一

◆議案

○市川市クリーンセンター延命化工事請負契約について
既定予算に基づく市川市クリーンセンター延命化工事について、総合評価一般競争入札を行った結果、落札者であるカワサキプラントシステムズ株式会社東京本社との間に工事請負仮契約を締結したため、市川市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により提案するものです。

【主な質疑】

「請負金額の54億6千万円はクリーンセンターを新設する場合と比べ、10年間で約146億円のコスト削減ということになるが、稼働しながら工事を実施するなど、延命化工事は難易度が高いとも聞いている。結局10年もたず、重ねて費用がかかり、建て替えたほうが良かったといったリスクはないのか。」との質疑に対し、「建て替えの検討を始めた平成15年当初には、延命化工事は困難との認識をしていたが、その後、部内やコンサルタントを交えた検討の結果や、幾度かの大規模修繕の経験などを勘案し、延命化工事は難易度が高いが可能であるとの結論に達した。リスクはゼロではないと思うが、施設管理者と協力し、しっかり取り組んでいきたい。」との答弁がなされました。

○市川市国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険事業の健全な運営を図るため、国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額及び後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を引き上げるものです。

○市川市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

奉免団地に隣接して所在する教職員住宅を平成23年2月1日から市営住宅とするため、奉免団地の戸数を増やすと共に、建物の老朽化により入居者が退去した木造平家建ての八幡団地1戸の供用を廃止するなどの条文整備を行うものです。

○平成22年度市川市一般会計補正予算(第4号)

一般会計補正予算案は、財政調整基金積立金など25億7942万3千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ1294億6853万6千円とするものです。

◆認定

○平成21年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について
平成21年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定を求めるものです。

◆報告

健全化判断比率、資金不足比率、継続費の継続年度終了による精算の報告、専決処分の承認等について報告がなされました。